

第1回白神森林講座 「芽吹きの組曲！ ニツ森」

日 時	平成28年6月11日(土曜日)
天 候	快晴

今年度第1回目の白神森林講座を秋田白神コミュニケーションセンターと共催で開催しました。秋田市、能代市から13名が参加しました。ニツ森は、八峰町、藤里町、青森県鱒ヶ沢町の境界線上にあり、標高は、1086mで世界遺産地域の緩衝地域に含まれています。日本海の季節風を直接受ける山腹には原生的なブナ林が広がり、晴れた日には頂上から白神岳、向白神岳、小岳、藤里駒ヶ岳や日本海、遙かに男鹿半島、岩木山などが眺望でき、初心者でも手軽に登山ができます。

午前中のニツ森登山では歩道脇のツバメオモトやオオカメノキ等が実をつけはじめしており参加者は、ガイドからブナについての説明等を聞きながら青空の下登山を楽しみました。

途中、ニツ森ブナ林の看板のところでは、当センター所長から森林生態系保全地域や世界遺産についての説明を熱心に聞き、山頂では、白神岳や岩木山の山々や、遠くには男鹿半島、世界遺産の拡大なブナ林を見渡し、すばらしい景色に感動しながら昼食を摂りました。

下山後は、八峰町にある留山で散策を行いました。留山とは、藩政時代に山林や水源の保護のために立木の伐採を禁じた山です。標高160m程度ですが白神山地のような原生的なブナ林があります。現在はガイドの方と一緒になければ入山はできません。ここでは、参加者の皆さんは大きなブナに驚いていました。

最後に「天候に恵まれ楽しい1日でした。」との感想をいただき無事終了しました。



ブナについて説明



白神岳。向白神岳を望む



ついたぞ！ニツ森山頂



ブナの堅果

八峰町留山散策



留山について説明



留山散策



大きなブナの前でハイチーズ！